

2. 現状の方法論の問題点

「基準値の設定とその遵守」のアプローチは、個別の物質を対象にしてきた。

そのため、安全側に基準値を設定するという方向性を持っている。それ自体は悪くない。

しかし、方法論的に、リスクを相互に比較できない。

従って、多くの物質のリスクをトータルで管理するというニーズには応えられない。